



2020年11月16日

各 位

会 社 名 リケンテクノス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 常盤 和明
(コード番号：4220 東証第1部)
問合せ先 経 理 部 長 高見 亮一
(TEL. 03-5297-1650)

(訂正) 2021年3月期 第2四半期決算説明会資料の一部訂正について

2020年11月13日に公表いたしました「2021年3月期 第2四半期決算説明会資料」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2021年3月期 第2四半期決算説明会資料」の10、14、17、20ページにおいて、上期の売上高及び通期の売上高予想を表示したグラフ内の国内売上高と海外売上高の境界線が誤って表示されていたため、訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

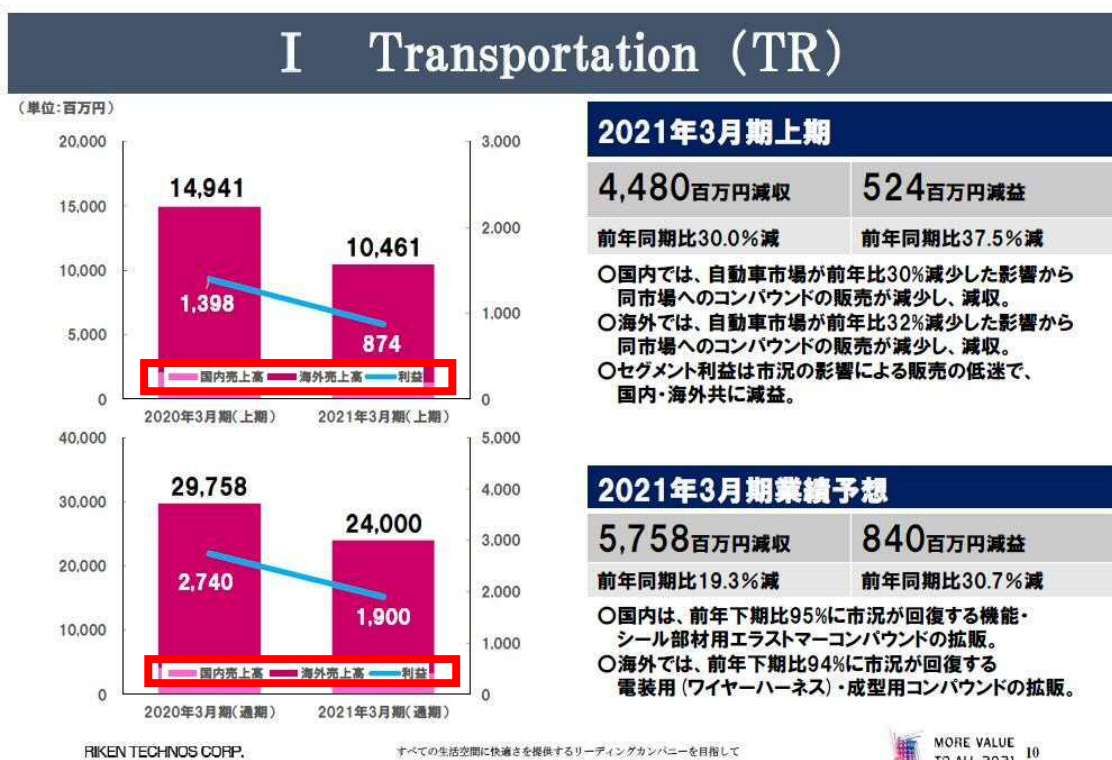
別紙をご参照ください。訂正箇所は赤い四角で囲んでおります。

以 上

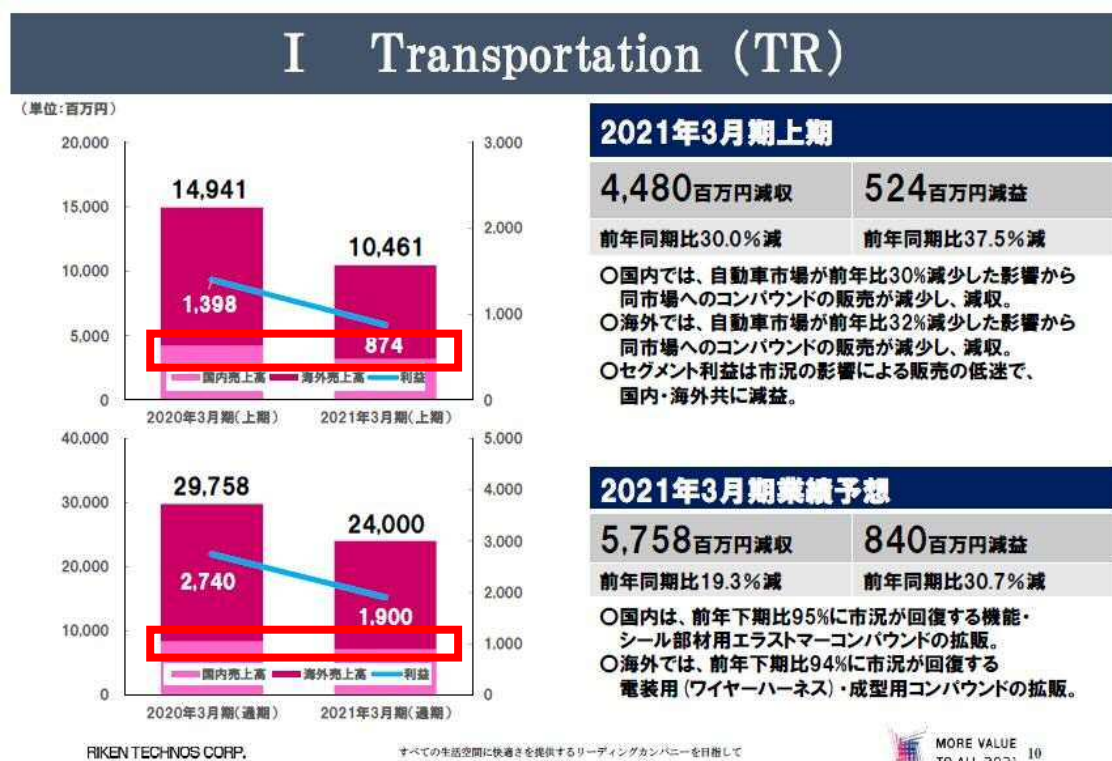
(別紙)

10 ページ I Transportation (TR)

【訂正前】



【訂正後】



(別紙)

14 ページ II Daily Life & Healthcare (DH)

【訂正前】

II Daily Life & Healthcare (DH)

(単位:百万円)



RIKEN TECHNOS CORP.

すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

MORE VALUE
TO ALL 2021 14

2021年3月期上期

57百万円増収	406百万円増益
前年同期比0.5%増	前年同期比55.8%増

- 国内では、抗ウイルス製品のリケガードや業務用ラップの拡販が進んだが、新型コロナウイルス感染症の影響によりサイン・メディア用フィルムの販売が減少し、全体として横ばい。
- 海外では、ASEANでの医療市場向け販売が堅調に推移し、全体として増収。
- セグメント利益は医療・食品包材市場の拡販により増益。

2021年3月期業績予想

892百万円増収	690百万円増益
前年同期比3.7%増	前年同期比37.1%増

- 国内では、医療市場向け高機能エラストマーコンパウンドの拡販。食品包材では新型コロナウイルス感染症による内食需要増を確実に捉える事で業務用ラップ及び量販店向け小巻ラップの拡販。
- 海外では、ASEANでの医療用塩ビコンパウンド販売強化。
- 抗ウイルス製品リケガードの拡販による業績貢献。

【訂正後】

II Daily Life & Healthcare (DH)

(単位:百万円)



RIKEN TECHNOS CORP.

すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

MORE VALUE
TO ALL 2021 14

2021年3月期上期

57百万円増収	406百万円増益
前年同期比0.5%増	前年同期比55.8%増

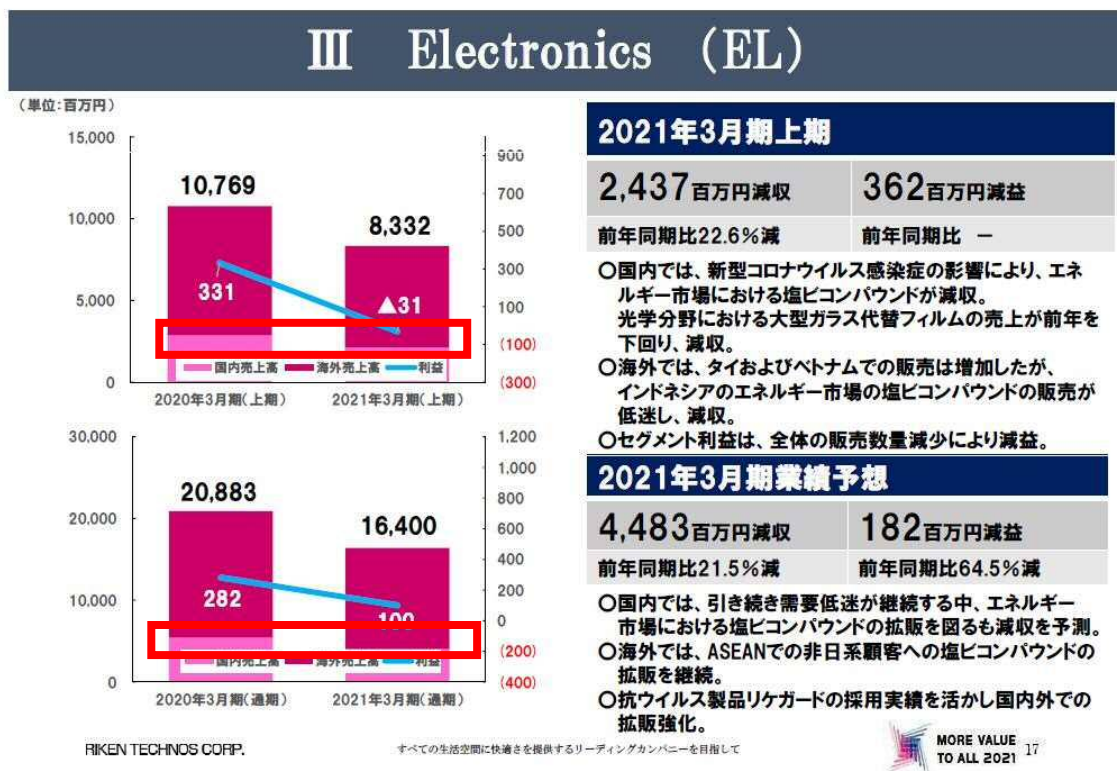
- 国内では、抗ウイルス製品のリケガードや業務用ラップの拡販が進んだが、新型コロナウイルス感染症の影響によりサイン・メディア用フィルムの販売が減少し、全体として横ばい。
- 海外では、ASEANでの医療市場向け販売が堅調に推移し、全体として増収。
- セグメント利益は医療・食品包材市場の拡販により増益。

2021年3月期業績予想

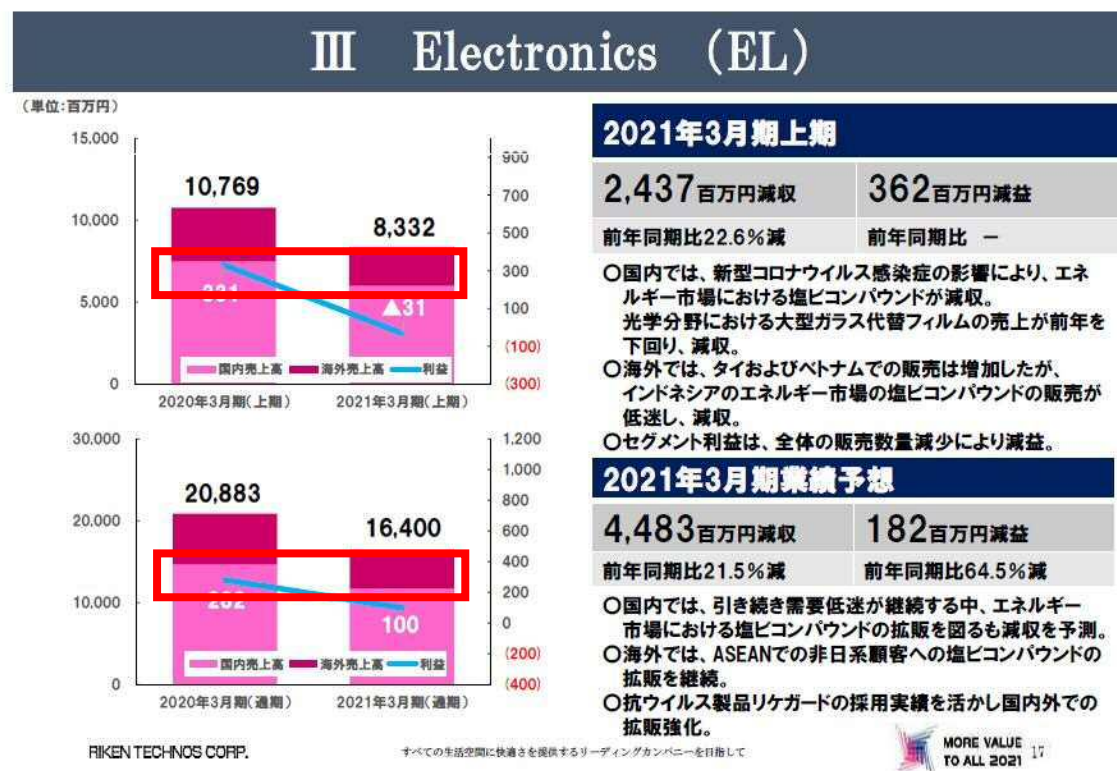
892百万円増収	690百万円増益
前年同期比3.7%増	前年同期比37.1%増

- 国内では、医療市場向け高機能エラストマーコンパウンドの拡販。食品包材では新型コロナウイルス感染症による内食需要増を確実に捉える事で業務用ラップ及び量販店向け小巻ラップの拡販。
- 海外では、ASEANでの医療用塩ビコンパウンド販売強化。
- 抗ウイルス製品リケガードの拡販による業績貢献。

【訂正前】



【訂正後】



(別紙)

20 ページ IV Building & Construction (BC)

【訂正前】

IV Building & Construction (BC)

(単位:百万円)



2021年3月期上期

1,996百万円減収 614百万円減益

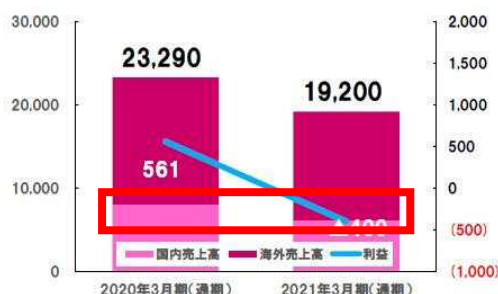
前年同期比16.8%減

前年同期比 -

○国内では、新型コロナウイルス感染症の影響で、住宅市場の低迷、非住宅市場の工事の延期・中止により、減収。

○海外では、市場低迷により販売が落ち込み、減収。

○セグメント利益は販売減少により国内外ともに減益。



2021年3月期業績予想

4,090百万円減収 961百万円減益

前年同期比17.6%減

前年同期比 -

○国内は下期も住宅・非住宅市場とも低迷が継続し、販売回復が見込めず減収傾向継続。

抗ウイルス製品リケガードの建材向け用途拡販を推進。

○海外は市場回復傾向なるも、下期中の前年レベルへの市況回復は難しい中、新意匠フィルムで拡販に注力。

コンパウンドでの非日系顧客への塩ビ製品の拡販で

収益改善努力を継続。

RIKEN TECHNOS CORP.

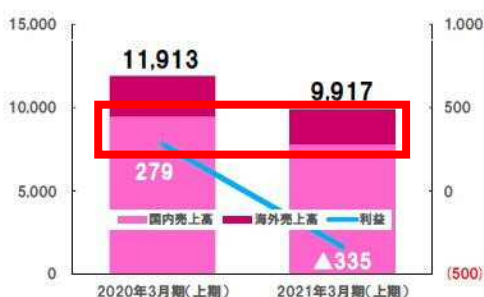
すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

MORE VALUE
TO ALL 2021 20

【訂正後】

IV Building & Construction (BC)

(単位:百万円)



2021年3月期上期

1,996百万円減収 614百万円減益

前年同期比16.8%減

前年同期比 -

○国内では、新型コロナウイルス感染症の影響で、住宅市場の低迷、非住宅市場の工事の延期・中止により、減収。

○海外では、市場低迷により販売が落ち込み、減収。

○セグメント利益は販売減少により国内外ともに減益。



2021年3月期業績予想

4,090百万円減収 961百万円減益

前年同期比17.6%減

前年同期比 -

○国内は下期も住宅・非住宅市場とも低迷が継続し、販売回復が見込めず減収傾向継続。

抗ウイルス製品リケガードの建材向け用途拡販を推進。

○海外は市場回復傾向なるも、下期中の前年レベルへの市況回復は難しい中、新意匠フィルムで拡販に注力。

コンパウンドでの非日系顧客への塩ビ製品の拡販で

収益改善努力を継続。

RIKEN TECHNOS CORP.

すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

MORE VALUE
TO ALL 2021 20